

トノ本質的ナル觀兵ヨリ加藤助十ヲ中心トスル新同盟組織  
強硬ノ計畫モ内々首魁仲間ニ進メラレツ、アルモノ、如キ  
モ此ノ意味ヨリスル分黨ハ第二義的ナル手段トシ合シ分黨  
ノ道ヲ辿ルトモテモ未副側ノ其後ノ動向ヲ見テモ第二ノ個  
人団体除名ノ案ニ出スルハ必然的ナルヲ以テ其際ハ從來本  
副側ヨリ呼稱セラレ居リタル分黨主義者ノ汚名ヲ次將ニ本  
副側ニ轉移シ自ラ窮地ニ陥ラセ有利ニ新コースヲ辿ラント  
スル意嚮ニ有ス

### 三、兩派ノ竟ニ對スル期待

更ニ兩派共全國勞農大衆黨ノ動向ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ居リタ  
ルカ

### 本副派ハ

「竟爾副側ハ最初俱樂部加入ニ對シ相當強硬ナル反對論ヲ主  
張シ居リタルニ不拘過激ノ擴大中央委員會ニ於テ決議セル事

働組合激進統一ノ方針ハ俱樂部參加ノ存在ヲ甚甚ニ煩ル本副  
派ニ好意的ニシテ大体ニ於テ竟爾副側ノ態度ハ我々ノ態度ト合  
致スルモノアリ今後ト云モ竟ハ方針書道積極的ニ之カ實現ノ  
為ニ努力セントスル決意アルヲ窺知ニ得タリ隨テ來ル竟大會  
モ過激ノ黨東京地方聯合會大會ノ態度通押切ル其邊シハ元分  
アリ

ト謂フニ對シ及對派ハ前記竟方針書ハ從來ノ態度ヲ新義シ一  
層俱樂部參加ヲ異認シタル不徹底ナル紛飾ニ過キスト不滿意  
ル意ヲ表シ

「竟カ斯クノ如キハ方美人的ナル方針ヲ以テ來ル大會ヲ押切  
ラントスルナラハ過激ノ辱駭大會ノ空氣ヨリモテモ竟ノ分黨  
ハ必然的ナリ竟爾副側ト云モ現在如斯過重ナル犧牲、招來ニハ  
相當苦惱シ居ルハ事實ナルヲ以テコノ方針ヲ何等カノ形式ニ  
於テ具體化シ效果的ニ解決スルモノニ非スヤ